

# 対馬・壱岐のJFシェルナース

長崎県の調査事例はこれまでも数多く紹介してきましたが、最新の調査結果をご紹介します♪

## 魚礁に大型のイサキが乱舞

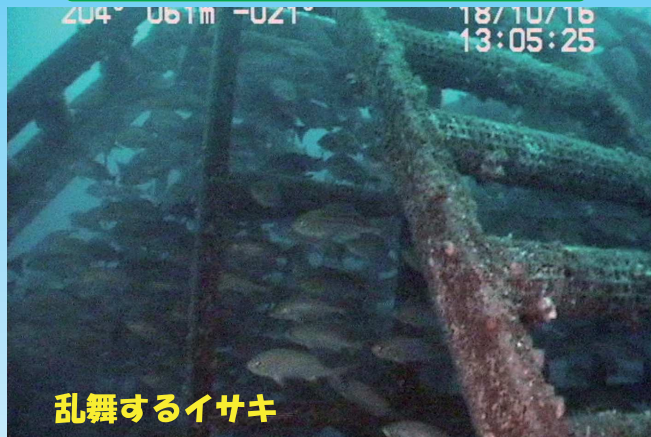
対馬南部の巖原町沖に魚礁として設置されたシェルナース 6.0 型を対象に、ROV（水中ドローン）による調査を行いました♪

JFシェルナースには、全長 40cm ほどの大型のイサキが乱舞しており、その他、マハタ、キジハタ、カサゴ、タイ類などが集まっています。また、試験的に行った釣りによる調査では、良型のブリを釣り上げることもできました。

場所：対馬市巖原町沖 水深 61m

機種：シェルナース 6.0 型

調査日：2018 年 10 月 16 日



乱舞するイサキ



シェルナース 6.0 型



ROV による調査



すごい引きだ！！



釣れたブリ (70cm)

## 増殖場で巨大な魚群反応が！！

場所：壱岐市郷ノ浦町沖 水深 30m

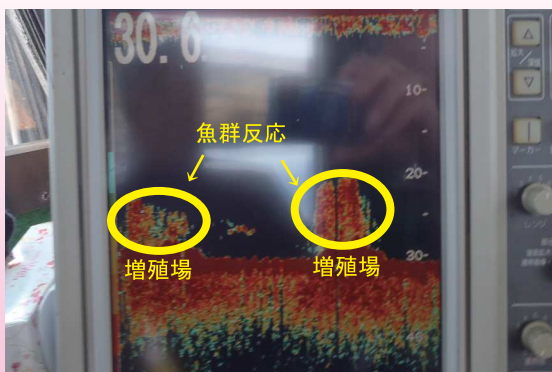
機種：シェルナース 2.2 型

調査日：2017 年 8 月 29 日

壱岐市郷ノ浦町沖に造成された増殖場では、エサ生物の培養効果に優れたシェルナース 2.2 型が設置されています。

潜水前に確認した魚群探知機では、増殖場の造成場所で大きな魚群反応が見られました。

わくわくしながら潜ってみると、そこには、JFシェルナースが見えなくなるくらい寄り集まるイサキの群れが！！その他にも、密集する小魚やハタ類、マダイなど様々な魚が見られ、まるで水族館のような光景を楽しむことができました♪



イサキが多すぎて 2.2 型が見えない！



マダイの子どもたち



小魚とそれを狙うキジハタ